

2021 Japan National Team Report ”選手”



報告者	クラブ 夢の島ヨットクラブ 学年 9 氏名 重松 陽		
大会名	European Championship		
開催地	エル プエルト デ サンタマリア		
大会期間	6月20日 ~ 6月27日		
セールNo	3176	最終順位	54位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当西村までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	水は冷たかったがほとんど水着で1日だけウエットスーツを着た。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	波が汚かった。 午前から午後にかけてシーブリーズが強くなっていった予選と決勝で1日ずつ Levante という強い風が吹いた。
セッティングで注意したこと	毎日風の強さが変わるのでその風にあったガラムの調節をしたり海の上でセッティングを変えたりしました。
セーリングで注意したこと	海外の選手がはやかったから常にフルパワーで走ること。
海上で練習したこと	セーリング練習、 コース練習

実際のスベリはどうでしたか？	スピードと角度どちらも結構よかった。
スタートは、どうでしたか？	スタートは、いいレースと悪いレースがあった。いいレースは空いているところから出られて、悪いレースは、有利な方でみんなにつぶされた。
コース戦略はどうでしたか？	スタートがいいレースは、自分のコースを引くことができた。
自分より上位の選手との違いは？	海外の選手のポートハンドリングが良くてスタートのポジションをキープするのがうまかった。
国内の練習で役立ったこと	コース練習の戦略を考える練習がコースを引くときに役立った。
国内の練習で足りなかったこと	スタートのポジションを守る練習が足りなくてつぶされたりした。
印象に残った外国選手は？	ESP 3136 ITA 9527
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	ないです。
今後の課題と目標は？	他の艇種でも上位を目指していきたいです。
JODA への要望	ないです。
その他	コロナ禍で大変な中ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会